

APJE オンライン授業サポート Zoom 講座 質問集

実践報告

実践報告での質問やアイデア共有など、チャットへの書き込みをまとめています。

質問：通常2時間の授業を1時間～1時間15分にしたのは学校の要請ですか？EOIだと時間が決まっていると思うが、オンラインで時間を減らしても大丈夫なのでしょうか。

>>カリキュラムを進めるということのみEOIから言われているので、教師によっては、ビデオを送るなどでカリキュラムを進めている人もおり、個人の裁量で行えます。1時間15分にしたのは、学生の集中力などを考えて決定しました。

質問：「まるごと」は音声と会話を中心だが、CDを聞かずに進めているのでしょうか。

>>語彙などは事前に訳をつけて渡している。あとは、授業で練習させています。

質問：チャットで書かせる練習ということだが、かなで書かせているのか、ローマ字で書かせていますか。

>>日本語で書ける人は日本語で、できない人はローマ字でとこだわらずにやっています。

質問：宿題の提出で、ファイル形式を指定（PDFなど）しているか。どうやって添削返信をしているか。

>>提出の方法は、最初は印刷して手書きで添削していたが、1週間で作業量が多く難しいことがわかりました。今は、画面上で見て、直しが多くなければ、メールでおかしい点をコメントしています。もしくは、学生の文章をメール本文にコピーしてなおしています。今週は、メール本文に作文を書いて提出するように指導しました。

質問：自宅学習の進度の差が学習者によって違ったら、どうされていますか？

>>もう学生の責任に任せている。教師からは、質問をするように何度も言ったり、いつでも対応できるということを態度で見せています。

質問：この状態が続いたら最終試験はどうなるのかという質問をしてきた。今はわからないと答えたが、何か方針は出ていますか？

>>まだ方針は出ていないので、州や学校からの連絡待ちだが、知識をはかるテストは無意味ではないかと考えています（この文法はわかりますか？ときくような）。というのも、オンラインで、教科書もノートも見ないで教えてください。。。。

というのは無意味だろうなと思います。おそらく、作文などでテストするしかないのではないのでしょうか。

質問：カフトをZOOMの画面共有でやると臨場感が出ていいのでは？

>>使えます！

グループワークでの意見共有

- ・オンラインでも体を動かすと活性化します。zoom授業でも、座っていないで、教師が立って画面上をウロウロしたり、学生にも動くのを促すと活性化します。
- ・宿題の添削は、個々でやるのではなく、多くの人が間違えた部分は授業の最初にまとめて説明をすることで、ちょっと労力を減らしています。また、授業後に一人ずつ残ってもらって、個人指導をする時間をとっています。
- ・対面授業でつかっているゲームをオンラインでもやっています。時間を決めて、紙に何かを書かせてそれを画面で見せてもらうなど。
- ・宿題の添削にはペイントソフトを使うと便利です
- ・時間を勝手に短縮できないので、飽きさせないために、ブレークルームやゲームをたくさん入れています。漢字もクイズレットをいれたり、ノートを画面で見せるように言ったり、毎回やり方を変えています。ビデオ、聴解、いろいろどんどん切り替えると飽きさせないのではないかと思います。
- ・カフトやクイズレットは一度作れば使いまわせるので便利です。絵を入れると効果的です。
- ・画面共有の時、学習者の顔を全員見られるようにPCを二つ使っています。
- ・授業以外の作業をいかに簡略化できるかが、オンライン授業の課題でもあると思います。
- ・パソコンを2台使うとか、画面共有がどうやって映るか連取する時などは、パソコンとタブレットと携帯と、参加者として同じルームにつないで練習できます
- ・テクニカルなトラブルが起こるのは必須なので、教師としても、「そういうことは起こるんだ」という心構えで臨むことが大事だと思います。
- ・宿題の添削はアップルペンシルを使って感じの添削をすると便利です。また、パソコンとタブレットの2台づかいは、一台にトラブルが起きた時も安心です。
- ・google classroom は誰が課題を出したか、出してないかなども見える。ループリックを設定することによって、どうしてその点数になったかを見ることもできる。宿題の添削の労力を軽減することができる便利ツールです。google formを入れることができ、チェックで答えられる設問を用意して、チェックさせたりできます。

質問：学習者で携帯電話で入っている人はいますか？ZoomをしながらQuizletが使えますか？

>>スマホでZoomミーティングをしながらQuizletの使用はできませんでした。（ミーティング終了後検証）

質問：生徒の出欠はどのように確認していますか？

>>参加者リストを開けて、スクリーンショットしたら？

>>学習者に聞いたりする。名前をチャットに書いてもらう。ブレイクアウトルームの設定で○人と出るので確認する。これらの方法で大変な場合は、名前を呼んでいくといいと思います

質問：画面共有をした後、ファイルを閉じないと画面共有を終了できない。参加者のギャラリービューを見ることができない

>>画面の上に出てくる緑バーの横、赤いボタン「画面共有を終了する(?)」を押すと画面共有を終えて、参加者を見ることができます

グループワークでの意見共有

- ・Zoom機能にポインタ（spotlight）が便利。画面共有でパワポをうつしているとカーソルが消えてしまうときに使えそう。
- ・コンピューターに弱い人や不安な人へはみんなで協力してサポートする
- ・まるごとの授業で欠席や入れないという場合は「みなと」で自習して、作文だけ送ってもらうという方法もある
- ・評価テストはどうしてもカンニングが避けられない。知識を問うテストは難しいので、応用的な問題にせざるを得ない
- ・大人数だとハウリングの問題があることがわかったので、今まで困っていたことの解決策が見つかってよかった。
- ・Whatsappなどでグループを作っておくとサポートがしやすい
- ・喋らない人同士になってしまうこともあるのでブレイクアウトルームは3人くらいが良い。
- ・Wifiの接続状態が悪い時はケーブルで繋いでもらう。
- ・音声トラブルがあるときは一回入り直してもらう
- ・プリンタがない学習者は多いことを認識しておく必要がある
- ・紙とサインペンを用意して漢字を書いてカメラに見せてもらったりすると授業に変化が出てよい
- ・チャットへの書き込みなどキーボードで書く練習のいい機会になる
- ・ブレイクアウトルームで自動振り分けにした後、手動ですこしだけ修正することもできる

- ・全体で見ていたものをブレイクアウトルームで画面共有したいときは、ブレイクアウトルームに分ける前に全体チャットでファイルを送っておいて、各自ダウンロードして見てもらうと良い。この場合、ワードファイルだと持っている人が多い
- ・Googleドキュメントを使うとダウンロードをしなくても開けるのが良い

<https://www.google.com/intl/ja/docs/about/>

書き込みが全員同時にできる。

アイコンが現れて、他の人が書いていることがわかる。

名前を書いてもらった方がいい。

画面共有をしなくても、同じものに書き込みができる。

リンクを共有すれば、Googleアカウントを持っていなくても使える。

問題点はルビをふることができない。